



「ぼくの わたしの すきな 本」



こんな本だよ



(出版社: KADOKAWA)

本の名前
なまえ

番犬屋マル
ばんけんや

本を書いた人
か

きたやま ようこ

いろいろなことをみまもってくれる番犬屋マルの話です。ケーキや、ありのすや、くものすをまもってくれる番犬屋マルです。番犬屋マルは、あなたのおんぜんおまもりしますみたいなのをいうのでみんなマルにたのみます。マルは、いつもたいへんそうなしごとをしているのですごいとわたしは、思います。

この本のことがすき!

番犬屋マルというのは、マルという犬です。マルという犬は、黒っぽい色と、白のからだをしています。番犬屋マルは、いつも「あなたのたいせつなもののおまもりします」と、いっています。私は、ありのすや、ケーキをまもる場面がすきです。とうじょう人ぶつの中で私がすきなものは、マルと、ケーキのみまもりをマルにたのむ小さな女の子です。私は、マルは、えらいなあと思います。なぜかという、いろいろなものをまもってくれるからです。

がんばってみんなの大切なものを守るマル、

たくさんお仕事をこなす中で様々なことを学び、成長していくよ。

立派な番犬屋を目指すマル、応援にも力が入ってしまうね。

